

■ワキ汗でお悩みの方へ！

汗はヒトの体の体温調節に重要な役割を果たしますが、体温調節に必要な量を超える汗が出て、日常生活に支障をきたす状態を多汗症と言います。明らかな原因が存在しないワキの多汗が生じる病気を『原発性腋窩多汗症』と言います。

『原発性腋窩多汗症』の治療方法には、①塗り薬②飲み薬③手術④レーザー療法⑤心理療法などがありますが、第6の療法として『ボツリヌス療法』が医療保険の適用となりました。

この療法はボツリヌス菌がつくる天然のたんぱく質から精製された薬をワキの下の皮膚に直

接注射する治療法です。この薬が交感神経から汗腺への刺激の伝達をブロックし、発汗を抑えます。

この治療法は、保険診療認可製品を用い、実技講習を受けた医師しかできないので、はるばる東京まで勉強に行ってきました。2-14日で効き始め、4-9カ月間効きますので、この夏にはまだまだ間に合います。ワキ汗で悩んでいるあなた一保険証を持って【はらクリニック】にGO!

平成25年6月分原稿

はらクリニック 原 徹